

村のうごき

芦原トンネル(仮)起工式

冬の通行 安全便利に

主要地方道原町川俣線
芦原トンネルの起工式は
3月18日、芦原地内のト
ンネル建設現場で行われ、
県や村、地権者や工事の
関係者30人が出席し着工
を祝いました。



▲掘入れを行う村長

この日は起工式に先立ち安全祈願祭が行われ、雨宮宏文県土木部長、菅野村長、庄司公正庄司建設工業株式会社取締役社長らが

この工事は、現在の道路(通称石ボロ坂)周辺が、冬期間の積雪や朝晩の凍結でスリップ事故や渋滞が多発することから、これらの解消を目的に県が行うもので、完成後は

芦原の大内測量事務所北側から八木沢芦原集会所北側まで1本の道路とトンネルで結ばれます。

この日は起工式に先立ち安全祈願祭が行われ、雨宮宏文県土木部長、菅野村長、庄司公正庄司建設工業株式会社取締役社長らが

公社消費税7年間未納 5年間分を遡及し納付

3月定例議会に提案した一般会計補正予算に振興公社への補助金573万9,000円を計上いたしました。これは、振興公社に付が委託している業務に係る消費税分を補助金として交付する経費です。

飯館村振興公社では、昨年1月に相馬税務署から「消費税の納付がなされていない旨」指摘を受け、調べた結果、平成7年度分から7年間無申告であることが判明し、3月に5カ年間

さかのぼり申告をして、消費税1,693万7,500円、無申告加算税84万5,500円、延滞金228万3,200円を納付しております。

今回、補助金として補正予算に計上した額は、村が公社に委託して事業を行っている経費にかかる消費税分の額といたしました。無申告加算税、延滞金については、公社の責任で処理していただくことにいたしました。

振興公社では、平成9年に未納に気付き、税務署に納税相談をした際、「公社は収益事業を

行わない団体であり、消費税の納入は必要ない」と判断。以来無申告の状態が続きました。計算によると7年間の消費税を納付すべき額は1,949万6,396円でありました。

今回の納付は、悪意による無申告ではないと判断され5カ年分ですとされ(悪質は7年間)、総額2,006万6,200円の納付を行いました。

村は公社への業務委託の際、消費税はかからないことを前提に委託料を算定していたため、今回5カ年分の消費税本税分を補助金として公社に交付することといたしました。

公社は3月末まで全額納付をしましたが、現在までの経営余剰金の中で納付することができるとの見込みであります。

また、村の特別会計で経理している農業集落排水に係る消費税については、申告により還付を受けておりましたが、計算の誤りを相馬税務署より指摘され、3カ年間さかのぼり修正申告をして241万5,300円の納

付を致しました。

更に、簡易水道拡張事業においても農業集落排水事業同様の考えで消費税の還付を受けておりますので、再計算をし、修正申告すべく準備をしております。

3月議会においては、一連の消費税の問題に対して、業務執行のあり方に厳しい指摘をいただきました。係る事態を真摯に反省し、組織全体としてミスを防ぐ体制をつくる必要を痛感しております。

私は、できる限り情報を公開しガラス張りの村政を行っておりますが、住民の中から「公社が脱税をした」との声が出ているのを耳にしております。事実を記したとおりであります。住民の皆様のご理解をお願いいたしますとともに私を先頭に役場組織を上げて真剣に業務に取り組みをお願いいたします。かかる事態になりました点を深くお詫び申し上げますとともに、変わらぬ村政への協力をお願いいたします。

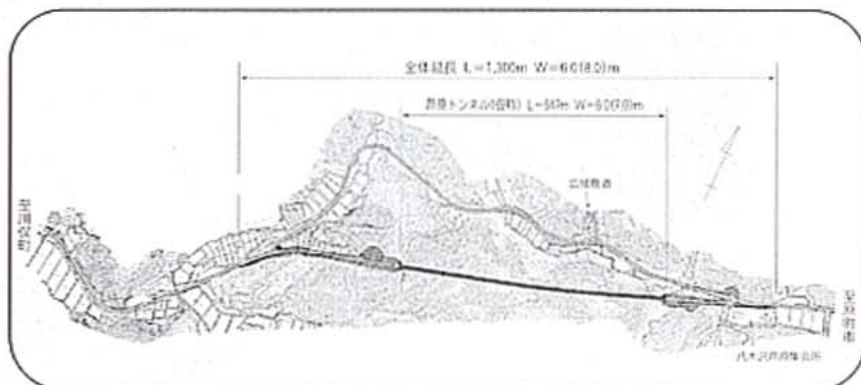
飯館村長 菅野 典雄

ちょっと

寄り道



飯桶の青木馨さん宅の周りで、福寿草が黄色い可憐な花を咲かせています。この花は旧暦の正月に黄金色の花が咲くので、めでたい名がついたとのこと。雪溶けを待って咲き出したこの花。飯桶もいよいよ春です。



鉄入を行ったほか、玉串を奉納し工事中の無事故を祈願しました。式の中で菅野村長は「改良の要望がトンネルという、より素晴らしい形で実現していたら、住民を代表して感謝を申し上げます。一日も早くこのトンネルが完成するように祈っています」とあいさつを述べました。

このトンネルは総工費約25億円、平成18年開通予定です。



誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ 親の氏名 行政区
琴 美(ことみ) 伊東 和幸 関 沢
尚 吾(しょうご) 荒 伸一 大 倉
すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名	行政区
高 池 誠 治	草 野
桶 弥 生	郡 山
高 橋 剛	深 谷
藤 裕 美	伊達郡川俣町
高 橋 務	小 宮
長谷川 由 香	前 田
大 内 勝 佐	須 田
鈴 木 恵 子	福 島
多 田 朋 永	宮 内
内 村 美奈子	伊達郡国見町

末永く幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
青 田 千 ヨ	88	大 倉
菅 野 力 本 丸	93	関根・松塚
高 橋 典 雄	74	佐 須
只 野 イ 子	89	小 宮
西 田 由 里	83	上 飯
池 田 辰 清	85	藤 平

ご冥福をお祈り申し上げます

(平成15年2月21日から平成15年3月20日までに亡くなったものを掲載)



▲今回購入した丸焼き機

この度、村行政区長会(庄司和明会長)で、一般コミュニティ助成事業の助成を受け、夏まつりで使用する牛の丸焼き機2機とテント10張、投光機4機を購入しました。

人権擁護委員に佐藤京子さん(二枚橋)が再任

— 人権擁護委員はあなたの街の相談相手です —



▲今回再任された佐藤京子さん

村の人権擁護委員3人のうち、二枚橋の佐藤京子さんが平成15年4月1日付けで法務大臣から人権擁護委員に再任されました。

人権擁護委員は、地域住民の人権が侵害されないように常に注意を払い、もし人権が侵害されたときは、その相談を受けるとともに、被害救済のため速やかに適切な処置をとり、また街頭啓発、講演会や座談会などを通じて、人権についての理解を深めてもらうための活動にも務めています。

相談は無料で難しい手続きもありませんし、内容は秘密を厳守します。なお、村の人権擁護委員は次の方々です。

氏名	住所	電話番号
多田 宏	草野字宮内156	42-0108
佐藤 京子	二枚橋字本町268	42-0260
佐藤 隆明	飯桶字宮内97	43-2782